

## ■ 委員長報告概要 ■

	令和 5 年 3 月 定例会
	総務文教常任委員会
議 案 件 名	議案第 19 号 山陽小野田市自治基本条例の一部を改正する条例の制定について
概 要	<p>社会経済状況の変化等に応じて、5 年を超えない期間ごとに条例の見直しを検討しなければならないと規定されていることから、山陽小野田市自治基本条例審議会に諮問し、改正が必要との答申を受けたため答申の内容を踏まえた改正を行うもの</p>
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>*自治基本条例は、「最も尊重すべき規範」との位置づけである。</p> <p>*「協働」と「協創」との違いは、市民等、市及び議会の各主体が一緒になって活動することに主眼をおいたものが協働、一緒になって活動した成果として、新しい価値を作ることまで含む考え方が協創である。</p> <p>*「市民が主役のまちづくり」を「誰もが主役のまちづくり」とすることについて、社会情勢の変化に伴い、市のまちづくりにおける基本的な考え方が、多様な方々が対等な立場で協力する「協創によるまちづくり」の推進に至るに当たり、市民だけでなく、まちづくりに参加する主体を広く包含する「誰もが」という表現が適切と考え、誰もが主役のまちづくりとした。</p> <p>*自治基本条例は、「最も尊重すべき規範」であるため、特例として、直前の自治基本条例審議会の会長、副会長を参考人として審議会での意見等を聞いたところ、上記の違いを理解された上で審議されたことを確認した。</p>
討 論	なし
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 27 号 山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び共同処理する事務の構成団体の変更並びにこれに伴う規約の変更について
概 要	周陽環境整備組合の解散に伴い、令和 5 年 3 月 31 日限り、山口県市町総合事務組合から周陽環境整備組合を脱退させ、並びに令和 5 年 4 月 1 日から、山口県市町総合事務組合の公平委員会事務を共同処理する団体に宇部市、萩市及び宇部・山陽小野田消防組合を加え、山口県市町総合事務組合の行政不服審査会事務を共同処理する団体に萩市を加えることについて、関係地方公共団体と協議するため、地方自治法第 290 条の規定により議会の議決を求めるもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	*山口県市町総合事務組合とは、県内の全市町並びに県内の一部事務組合及び広域連合がその事務の一部を共同処理することにより、効率的かつ効果的に実施することを目的として設置されたものである。
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

令和 5 年 3 月定例会
総務文教常任委員会

議 案 件 名	議案第 28 号 山口県市町総合事務組合の財産処分について
概 要	周陽環境整備組合が山口県市町総合事務組合の退職手当支給事務を共同処理する団体から離脱することに伴う財産処分を地方自治法第 289 条の規定により、関係地方公共団体と協議の上定めることについて、同法第 290 条の規定により議会の議決を求めるもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	*議案第 27 号の審査によって明らかになった事項と同様である。
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

## ■ 委員長報告概要 ■

	令和 5 年 3 月定例会
	民生福祉常任委員会
議 案 件 名	議案第 11 号 令和 5 年度山陽小野田市国民健康保険特別会計予算について
概 要	予算総額は、歳入歳出とも 70 億 8,240 万 7,000 円で、前年度当初予算と比べて 1.6%、1 億 1,362 万 9,000 円の減となっている。
論点又は審査によって明らかになった事項など	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 団塊の世代が後期高齢者医療制度に移行しているため、被保険者数は減少傾向にある。</li> <li>* 被保険者 1 人当たり医療費は、高齢化や医療の高度化等の影響により増加している。</li> <li>* 基金残額は徐々に減少しており、令和 5 年度当初予算では約 7 億 3,900 万円と見込んでいる。</li> </ul>
討 論	反対： 病気になった市民への対応は、市が懇切丁寧にするべきである。
結 果	賛成多数で可決

議 案 件 名	議案第 12 号 令和 5 年度山陽小野田市介護保険特別会計予算について
概 要	予算総額は、歳入歳出とも 67 億 4,283 万 6,000 円で、前年度当初予算と比べて 0.5%、3,124 万 6,000 円の増となっている。
論点又は審査によって明らかになった事項など	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 第 2 層協議体は、令和 4 年度に有帆地区に設置された結果、市内に 9 か所となった。</li> <li>* 令和 5 年 1 月現在、認知症カフェは市内に 4 か所あり、その内訳は、竜王中学校区に 1 か所、小野田中学校区に 2 か所、厚陽中学校区に 1 か所である。</li> </ul>
討 論	反対： 介護保険制度自体が、高齢者が必要とする介護サービスを十分に提供できない制度になっている。
結 果	賛成多数で可決

議 案 件 名	議案第 13 号 令和 5 年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計予算について
概 要	予算総額は、歳入歳出とも 12 億 574 万 5,000 円で、前年度当初予算と比べて 4.7%、5,924 万 1,000 円の減となっている。
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>* 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業として、糖尿病性腎症重症化予防事業の保健指導、健康状態不明者訪問事業、低栄養防止事業及び薬剤師、保健師等による健康教育を予定している。</p> <p>* 被保険者数は、令和 5 年 1 月末時点で 1 万 1,194 人である。</p> <p>* 令和 5 年 1 月時点で、滞納者 24 人に対して短期被保険者証を交付している。</p>
討 論	反対：年齢により保険制度が変わる制度そのものに問題がある。
結 果	賛成多数で可決

議 案 件 名	議案第 15 号 令和 5 年度山陽小野田市病院事業会計予算について
概 要	病院事業収益は 48 億 4,659 万 8,000 円、病院事業費用は 50 億 7,513 万 6,000 円となっている。この結果、税処理後の損益を 1 億 1,488 万 5,000 円の単年度純損失と見込んでいる。
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>* 入院患者は一日平均 183 人、外来患者数は一日平均 394 人と見込んでいる。</p> <p>* 病床稼働率は 85.1%を見込んでいる。</p> <p>* 個室利用率は 84.1%と見込んでいる。</p>
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 20 号 山陽小野田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
概 要	民法の改正による内閣府令の改正に伴い、所要の改正を行うもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>* 親権者の懲戒権に係る規定を削除するものである。</p> <p>* 民法から親権者の懲戒権が削除されたのは、これが児童虐待を正当化するための口実に使われていたためである。</p>
討 論	賛成： 民法が親権者の懲戒権の規定を削除した趣旨を理解し、それを実現しやすい環境をつくるのが議会の務めである。
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 21 号 山陽小野田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
概 要	国の基準の一部改正等に伴い、安全計画の策定等の規定を追加するほか所要の改正を行うもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	*本条例改正による影響を受ける市内の施設は、1 か所である。 *感染症の予防及びまん延の防止のための定期訓練の回数は、まだ定まっていない。今後、国の通知等を確認し、必要な回数を調査、検討し、適切な運用に努める。
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 22 号 山陽小野田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
概 要	国の基準の一部改正等に伴い、安全計画の策定等の規定を追加するほか所要の改正を行うもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	*安全計画及び業務継続計画を速やかに策定するように、委託事業者に対して指導する。
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 23 号 山陽小野田市子ども・子育て協議会条例の一部を改正する条例の制定について
概 要	こども家庭庁の設置による子ども・子育て支援法の改正に伴い、所要の改正を行うもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	*改正前の子ども・子育て支援法において子ども・子育て会議等について定められていた条項が削られたことにより条ずれが起きたことによる改正である。
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 24 号 山陽小野田市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
概 要	国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、令和 5 年度以後の保険料について、賦課限度額及び所得判定基準を引き上げ、また、健康保険法施行令等の一部改正に伴い、出産育児一時金の額を引き上げるほか所要の改正を行うもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	<ul style="list-style-type: none"> <li>*賦課限度額の合計を 2 万円引上げ、104 万円とする。</li> <li>*出産育児一時金を 8 万円引上げ、産科医療補償制度の掛金相当額加算後の出産育児一時金を 50 万円とする。</li> </ul>
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 29 号 山陽小野田市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について
概 要	小野田本山郵便局と小野田有帆郵便局での住民票の写し等証明書の発行業務の取扱期間が令和 5 年 3 月 31 日で満了するため、期間を延長して再指定するもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	*延長後の事務取扱期間は、令和 5 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの 2 年間である。
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

## ■ 委員長報告概要 ■

	令和 5 年 3 月 定例会
	産業建設常任委員会
議 案 件 名	議案第 10 号 令和 5 年度山陽小野田市駐車場事業特別会計予算について
概 要	予算総額は、歳入歳出とも 4,664 万 8,000 円で、前年度当初予算と比べて 43.4%、1,411 万 2,000 円の増となっている。
論点又は審査によって明らかになった事項など	<ul style="list-style-type: none"> <li>*未舗装部分の舗装は、駐車場事業経営戦略では、令和 8 年度を予定しているが、状況によっては前倒しする。</li> <li>*身障者駐車場の屋根の設置は、駐車場事業経営戦略を見直す中で検討する。</li> </ul>
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 14 号 令和 5 年度山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計予算について
概 要	予算総額は、歳入歳出とも 254 億 6,587 万 6,000 円で、前年度当初予算と比べて 0.7%、1 億 8,419 万 7,000 円の増となっている。
論点又は審査によって明らかになった事項など	<ul style="list-style-type: none"> <li>*来年度、浜松市がミッドナイトレースを行うために、山陽オートレース場を 4 日間借り上げて開催することで、売上げの 3.53% が施設貸付収入として入る。</li> <li>*特観席については、新型コロナウイルス感染症対策で使用を止めていたが、3 月 17 日の特別 G I レースから再開する予定である。</li> </ul>
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 16 号 令和 5 年度山陽小野田市水道事業会計予算について
概 要	<p>収益的収支の収入は、前年度当初予算と比べて 416 万 3,000 円減の 14 億 9,630 万 4,000 円、支出は、前年度当初予算と比べて 2,363 万 6,000 円増の 14 億 1,560 万 6,000 円となっており、税処理後の単年度純利益を 3,029 万 4,000 円と見込んでいる。</p> <p>資本的収支の収入は、4 億 4,954 万 8,000 円、支出は、9 億 9,172 万 9,000 円となっており、不足する 5 億 4,218 万 1,000 円は、損益勘定留保資金等に加え、積立金を 9,186 万 4,000 円取り崩して</p>

	補填することとなっている。なお、内部留保資金は 6 億 7,141 万 2,000 円となっている。
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>*消火栓は、配水管を新設又は改良するときに付けるが、消防会計予算で負担する。</p> <p>*動力費は、電気料金の値上げ等により、1.8 倍の増を見込んでいる。</p>
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 17 号 令和 5 年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算について
概 要	<p>収益的収支の収入は、前年度当初予算と比べて 61 万 2,000 円増の 2 億 8,536 万 4,000 円、支出は、前年度当初予算と比べて 2,017 万円増の 2 億 7,049 万 6,000 円となっており、税処理後の単年度純利益を 1,556 万 9,000 円と見込んでいる。</p> <p>資本的収支の収入はなく、支出は、1,947 万 4,000 円となっており、支出全額が収支不足となるが、損益勘定留保資金等に加え、積立金 1,418 万 5,000 円を取り崩して補填することになっている。なお、内部留保資金は 8 億 4,341 万 7,000 円となっている。</p>
論点又は審査によって明らかになった事項など	*西部石油とは、令和 5 年度も令和 4 年度と同様の契約を結ぶ予定である。
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 18 号 令和 5 年度山陽小野田市下水道事業会計予算について
概 要	<p>収益的収支の収入は、前年度当初予算と比べて 3,555 万 5,000 円増の 19 億 2,764 万 6,000 円、支出は、前年度当初予算と比べて 1,785 万 8,000 円増の 18 億 7,657 万 9,000 円となっている。</p> <p>資本的収支の収入は、前年度当初予算と比べて 2 億 2,619 万円増の 16 億 7,196 万 8,000 円、支出は、前年度当初予算と比べて 2</p>

	億 4,797 万 1,000 円増の 24 億 6,627 万円となっており、不足する 7 億 9,430 万 2,000 円は損益勘定留保資金等で補填することになっている。
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>*高千帆処理区は古い団地の下水道管をつないでおり不明水が多いため、不明水調査を予定している。</p> <p>*し尿処理施設が老朽化しており、し尿の受入施設を下水道施設として整備するため、令和 5 年度に基本設計を作成する。</p>
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 25 号 山陽小野田市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
概 要	脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律が施行され、建築基準法、都市の低炭素化の促進に関する法律及び建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律が改正されたことに伴い、所要の改正を行うもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	*なし
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

議 案 件 名	議案第 26 号 山陽小野田市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
概 要	公営住宅法に関する国の通知及び省令改正を踏まえ、山口県においても県営住宅の入居要件等の見直しが行われたことから、市営住宅の入居要件等の見直し及び所要の改正を行うもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	*入居要件等の見直しに該当する方からの入居希望はない。
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決

## ■ 委員長報告概要 ■

		令和 5 年 3 月 定例会
		一般会計予算決算常任委員会
議 案 件 名	議案第 9 号 令和 5 年度山陽小野田市一般会計予算について	
概 要	<p>今回の予算総額は、歳入歳出それぞれ 314 億 6,300 万円で、前年度当初予算に比べて 2.3%、7 億 1,300 万円の増額となっている。また、財政力指数は 3 か年平均で 0.548、実質公債費比率は 9.7%を見込んでいる。</p>	
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p><b>【協創によるまちづくり提案事業】</b></p> <p>○市民活動団体等が取り組む地域課題の解決などを目的とした事業の実施に対し、その事業に係る経費について、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングにより補助を行う事業</p> <p>○1 事業 100 万円程度の補助を 5 件見込んでいる。</p> <p>○団体への周知は、広報、ホームページ、担当課を通じたアナウンスを考えている。</p> <p>(主な質疑)</p> <p>*「市民団体の考え方が尊重されるのか」との質問に「市職員で構成する審査会で提案された事業を審査し、決定すると報告があった」との答弁</p> <p><b>【地域おこし協力隊募集・活用事業】</b></p> <p>○地域おこし協力隊は、都市地域から住民票を異動し、生活の拠点を移した者を「地域おこし協力隊員」として委嘱する制度であり、隊員は、一定期間以上、地域に居住し、地域力の維持・強化に資する地域協力活動を行いながら、地域への定住・定着を図る。</p> <p>○令和 5 年度からは、市内全域に隊員の受入れ地域を拡大し、地域力の維持・強化を図るための「地域協力活動」の担い手として、隊員を受け入れる。</p> <p>○募集内容は、各担当課が受入れ団体を含めた 3 年間の事業計画を作成し、内容を固めていく。</p>	

### 【ハロウィンイベント実施事業】

- 若者をメインターゲットにし、若者によって本市の魅力をPRすることによって、本市の認知度の向上や交流人口の増加、観光・交流の風土づくりを狙うことを目的とするもの
- 来場者数は、おのだサンパークの玄関のセンサーで把握しているが、事業目的で来場したかどうかは把握していない。今後、成果指標を踏まえ検証する。
- 事業内容は、実行委員会の下に少人数の三つの専門部会があり、令和4年度の決算状況を参考に決めていく。

### 【ゴルフ場PR事業】

- 本市を「ゴルフのまち」としてPRすることにより、ゴルフ場の利用促進に加え、本市の認知度向上及び観光誘客を図る。
- 市内6か所のゴルフ場の特色が分かるリーフレットを作成し、市内ゴルフ場のほか、山陽小野田市観光振興プランで設定した県内、北部九州エリアのゴルフ練習場での情報発信の強化を図る。
- リーフレットには、飲食店、宿泊、観光情報等を盛り込む。
- 「ゴルフのまち」は、シティセールスの切り口の一つとして、令和5年度からリーフレットの中で使っていく予定である。

### 【地域運営組織推進事業】

- 地域住民が中心となって様々な地域課題の解決に向けた取組を持続的に実践する「地域運営組織」の形成を推進する事業である。
- 令和5年度は、各地区において、地域課題を抽出し、各地区それぞれの目指すべき姿である「共感・共有ビジョン」を策定するなど、次年度の地域運営組織の形成に向けた準備をしてもらう。
- これらの準備を進めるために、各地区に対して、人的支援としてアドバイザーの派遣を、財政的支援として形成支援補助金の交付を行う。
- 地域住民に対しては、持続可能な地域づくりに向けて、地域課題を共有し、その解決手法として地域運営組織が形成され

るように、繰り返し丁寧な説明を行う。

**【有害鳥獣対策協議会支援事業】**

- 山陽小野田市有害鳥獣対策協議会に毎年度補助している運営費を、電動エアガン、エアガン、追い払い花火の購入等の費用を加え、2万7,000円から35万7,118円に増額するものである。
- 実施隊の主な任務は、通報が市役所にあった場合、市役所から現場に行ったり、通報の内容を確認し、警察と連携しながら追い払ったりなどしている。
- 捕獲隊は、山陽地区に13人、小野田地区に11人  
(主な質疑)
  - ・「有害鳥獣対策協議会と猟友会との関係は」との質問に「実施隊と捕獲隊は有害鳥獣対策協議会の構成団体で、捕獲隊については、実際にイノシシ等の有害鳥獣を捕獲しており、現在は、山陽地区と小野田地区にある猟友会に捕獲隊としての補助金を出している」との答弁

《自由討議》

**【ハロウィンイベント実施事業】**

- ・ハロウィンイベントは若者をメインターゲットにし、若者によって本市の魅力をPRする事業であるが、まだまだ若者への周知が足りていない。来場者等の実態を詳細に分析するとともに、ハロウィンイベント実行委員会「スタジオ・スマイル」の専門部会からの提案や意見を尊重すること。また、安易に同じ事業を繰り返すことなく、実行力を上げるためにも実行委員会のメンバー構成などを再検討することを求める。

**【地域おこし協力隊募集・活用事業】**

- ・この事業の隊員の受入れ地域を、市内全域に拡大したことは評価するが、そもそも他市町村の隊員募集に見劣りしない内容にしなければならない。本市の大きな課題の一つである鳥獣被害対策を募集内容に加えるなど、各課がこの制度の最

適な活用方法を認識し、市民が抱える課題や要望を正確に捉え、解決に向けて積極的に取り組むことを求める。

#### 【ゴルフ場PR事業】

- ・ ゴルフ場が市内に6か所もあることは、本市の強みとなる宝の一つである。

については、日帰りで来ることができる近隣市町、それ以外の遠方地域の自治体等と連携を図りながら、今後の展開も視野に入れ、ゴルフ事業者のみならず利用者及び関係団体と協議の上、ゴルフのまちにふさわしい取組を求める。

#### 【就学援助制度の給食費】

- ・ 就学援助制度で支給した給食費が未納となる現状を改善するため、給食センターへの給食費の直接支払に向けて、早急に制度を再構築することを求める。
- ・ 全国的に給食を無償化する流れがある。事務的なことだけでなく、給食の無償化を市に求めることが議会の務めではないか。
- ・ 給食の無償化については、今回の分科会では審査していないが、今後、十分に審査してもらいたい。

#### 【地域運営組織推進事業】

- ・ 地域住民や地域団体は、いまだに地域運営組織の理解が進んでおらず、今後の地域の在り方や既存団体の運営などに様々な不安を抱いている。

については、地域運営組織の形成に当たり、市は、積極的に地域に出向いてその不安を解消させ、地域住民等の参画を促すこと。また、市は、令和6年度に市内全地域で地域運営組織が稼働し、住民が主体となって地域課題を解決できる体制が整うように、最大限支援すること。

#### 【有害鳥獣対策協議会支援事業】

- ・ 市民団体から有害鳥獣対策について総合的な取組を求める請願が出されており、市としても前向きに取り組むたいとい

	う答弁があったが、特措法に基づく実施隊や捕獲隊の在り方を含め、国の交付金を効率的に使うことのできる被害防止対策の早急な取組を求めている必要がある。
討 論	反対討論あり
結 果	賛成多数で可決

議 案 件 名	議案第 30 号 令和 5 年度山陽小野田市一般会計補正予算（第 1 回）について
概 要	今回の補正は、新型コロナウイルスワクチン接種事業について、令和 5 年度における追加接種の概要が示されたことから、所要の経費を計上するもので、歳入歳出それぞれ 3 億 2,205 万 9,000 円を追加し、予算総額を 317 億 8,505 万 9,000 円とするもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>○4 款衛生費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1 項 7 目新型コロナウイルス対策費 3 億 2,205 万 9,000 円の増額は、各医療機関等で実施するワクチン接種や接種予約等の受付をするコールセンターの委託など令和 5 年度の接種体制を確保し、速やかに事業を実施するためのもの</li> <li>・コールセンターの電話回線は、7 回線を考えているが、国の個別接種への移行の方針等を踏まえて、今後、予約方法や回線数を検討する。</li> </ul>
討 論	討論なし
結 果	全員賛成で可決